第2回全国青年のつどい

主題

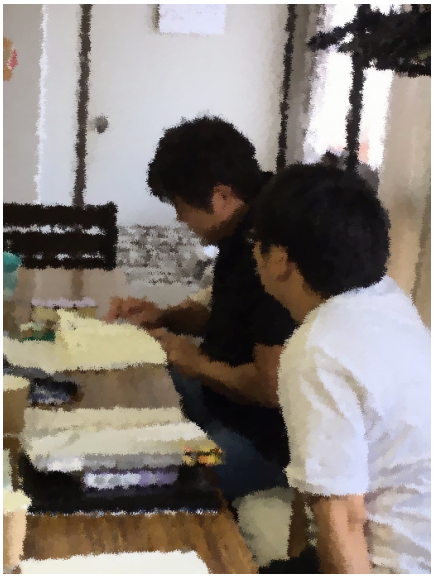
“あなた”と
“わたし”と
“わたしたち”
～ともに生きる～

主よ、来たり、祝したまえ。主を信じ、共に歩む、
われらみな主のものなり、笑う時も泣く時も。
（『賛美歌21』 90番1節）

日時　2019年9月21（土）
～23日(月・休)

場所　大阪国際ユースホステル
（大阪府高石市羽衣公園1）

準備の様子
～少しだけお見せします～



協力委員からのメッセージ

「一緒に始めませんか」

クリスチャンホームで生まれ育ち、幼い頃から教会へ通っていた僕。日々の生活の中で情けない、悔しい思いをしながら自分のことをつまらない者だと思っていました。そんな時、聖書の言葉「あなたにゆだねられている良いものを、わたしたちの内に住まわれる聖霊によって守りなさい」（テモテへの手紙二１章１４節）に出会って、僕の中にも何か小さな良いものがあって、神さまからゆだねられていると気づきました。また、神さまからゆだねられているのであれば無駄にせずに大切にしなければならないと思うようになりました。こうして今でも僕は教会につながり、信仰の友にも出会い、積極的に青年のつどいなどにも参加できるようになりました。

２０１９年秋、大阪で行われる全国青年のつどいへ参加して、一緒に始めませんか。

（協力委員　池田教会　長谷川統）

「繋がりの中で新しい発見を」

第１回全国青年の集いで強く感じたことは、大勢の青年が日本キリスト教会にいるという頼もしさです。自分にとって教会は、多様な背景を持つ人と交流を持てる貴重な場です。これまでも、人との交流に教会での信仰生活の意味を見出してきました。そのため全国青年の集いにおいてもこの繋がりを大事にしたいと考えています。近畿中会青年部では第２回の開催に向けて準備を進めています。先日は近畿の青年が集まり、次回のテーマ決めを行いました。「“あなた”と“わたし”と“わたしたち”　ともに生きる」というテーマからは神様が共にいることを再認識するとともに、クリスチャン同士のつながりも大切にしていきたいという青年の思いが伺える良いテーマだと思います。これほどの規模で青年が集まる機会は貴重です。どんなきっかけであってもいいので少しでも興味があれば、一度参加してみてはどうでしょうか。何か新しい発見があるかもしれません。

（協力委員　西宮中央教会　藤田新）

第２回全国青年のつどいの第2報をお届けします。

今回のテーマは、、、、

「“あなた”と“わたし”と“わたしたち”～ともに生きる」

わたしたちには交わりが必要です。神さまとわたし、わたしと友たち。そのどちらの交わりを欠いても、わたしたちは生きていくことができません。その大切な交わりを確かめ、深めるときにしたい。これが今回の集いのテーマであり、願いです。その思いを表すものとして「讃美歌 21」の90番を選びました。9 月、大阪の地で、この讃美歌を共に歌い、主にある交わりの豊かさ、喜びを分かち合いましょう。主の御前でみなさんとお会いできるときを楽しみにしています。ぜひおいでください。お待ちしています。

主のめぐみ　分かち合えば
そのめぐみ　豊かに満つ
悩みにも　苦しみにも
打ち勝つ信仰　与えませ

『讃美歌２１』90 番　２節

あとがき

2019 年２月　　日本キリスト教会　全国青年の集い委員会